

仮すまいの姿(2012-2013)

震災復興ブレークスルー(2014-2015)

Recovering Now(2022-2023)

建築雑誌(建築学会会誌)で連載され、将来の災害時の知見として一般に公開されている記事に関連事項毎でまとめました。

作成：岩佐明彦/法政大学

創造的復興

ISHINOMAKI 2.0, 仮すまいの姿, 仮すまいの姿

暫定的

恒久的

仮設市街地

仮設市街地, 仮設市街地

防災集団移転

防災集団移転, 防災集団移転

居住環境支援→コミュニティメイキング

仮設住宅, 仮すまいの姿, 仮すまいの姿

コミュニティア 福祉仮設

コミュニティア 福祉仮設, コミュニティア型仮設住宅

中長期仮設

中長期仮設, 仮すまいの姿

災害公営

災害公営, 仮設公営住宅

仮すまいの姿

仮すまいの姿, 仮すまいの姿

木造仮設

木造仮設, 仮すまいの姿

木造仮設→本設

木造仮設→本設, 仮設住宅の再利用

拠点・居場所

仮すまいの姿, 仮すまいの姿

モバイル仮設

モバイル仮設, 「モバイル・すまいる」プロジェクト

仮すまいの姿

仮すまいの姿, 仮設住宅

みなし仮設

みなし仮設, 仮すまいの姿

記憶・記録→備え

仮すまいの姿, 仮すまいの姿

遠隔避難

遠隔避難, 仮すまいの姿

避難→定住

避難→定住, 仮すまいの姿

一次避難

一次避難, 仮すまいの姿

仮設商店街の利活用

仮設商店街の利活用, 仮設商店街

長期的参照軸

仮すまいの姿, 仮すまいの姿

住宅地

住戸

施設